

個人情報保護方針

(プライバシーポリシー)

社会福祉法人博愛福社会（以下、「法人」といいます）は、その事業を遂行するにあたり、法人が取り扱う個人情報の重要性を認識し、その保護の徹底を図ります。

そのために法人は、以下のとおり、「個人情報保護方針」（プライバシーポリシー）を定め、これを実行し、これに従うことを宣言します。

1. 個人情報の収集

個人情報の収集にあたっては、その利用目的を明確に定め、利用目的を達成するために必要な限度を超えない範囲で、適切かつ公正な手段により行います。

2. 個人情報の利用及び第三者への提供

個人情報の利用および第三者への提供にあたっては、以下の場合を除き、利用目的の範囲内で行います。

- ① 目的外利用について、本人の同意を得た場合
- ② 個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
- ③ 法令等により提供を要求された場合

法人は、法令の定める場合を除き、本人の許可なく、その情報を第三者に提供いたしません。

3. 個人情報の適正管理

保有する個人情報を適切に管理すると共に、個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん、又は個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の開示等

個人情報について開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、個人情報保護規定に従って対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合、調査を行い、個人情報保護規定に従って、適切に対応いたします。

5. お問い合わせ等

個人情報保護方針に関してのご質問や、個人情報に関するお問い合わせ、苦情等につきましては、各事業所の「苦情受付担当者」にお申し付けください。

6. 法令の遵守等

「個人情報の保護に関する法律」並びにこれに基づく命令等を遵守すると共に、主務大臣の示すガイドラインを尊重し、個人情報の保護に関する規定や体制の整備、その維持及び継続的改善に努めます。

平成 17 年 4 月 1 日
社会福祉法人 博愛福社会
理事長 田 畑 博 幸

個人情報利用目的

社会福祉法人博愛福祉会は、その事業を遂行するにあたり、法令に定められた利用目的のほか、以下の目的達成のために、必要な限度を超えない範囲で個人情報を収集し、利用します。

平成 17 年 4 月 1 日
社会福祉法人 博愛福祉会
理事長 田畑 博幸

1. 法人内部の利用

(利用者及びその家族等の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

- ① 介護、養護その他の福祉サービス
- ② 介護報酬の請求、その他の介護保険関係事務
- ③ 利用料その他の費用の請求、収受に関する事務
- ④ 保護措置費、支援費等の請求、収受、補助金等の申請、収受に関する事務
- ⑤ 入退所等の管理
- ⑥ 会計事務
- ⑦ 事故等の報告
- ⑧ 苦情等の対応
- ⑨ その他、利用者に提供する福祉サービスの改善、向上のための活動
- ⑩ 実習生、研修生の指導
- ⑪ 施設の管理運営業務
 - イ) 福祉サービスや業務の維持、改善のための基礎資料の作成
 - ロ) 法人内部で行う福祉サービスに関する研究
 - ハ) 各種統計資料の作成

(役職員の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

- ① 人事・労務管理の業務
- ② 業務に関する役職員間の連絡

(実習生、研修生の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

- ① 実習、研修の指導
- ② 実習、研修に関する連絡調整

(ボランティアの個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

ボランティア活動に関する連絡調整

(その他の人の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

本人との連絡

2. 第三者提供のための利用

(利用者及びその家族等の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

- ① 利用者が他の組織等（社会福祉施設、居宅サービス事業者、居宅介護支援事業者、民生委員、医療機関等）の提供する保健、医療、福祉等のサービスを利用し、又はその他の援助を受ける時に、これらの組織等がサービスや援助を行うために必要なことについて、これらの組織等からの照会に回答するため
- ② 利用者に提供するサービスについて、他の組織等（上に同じ）の意見、助言を取得するため
- ③ 利用者に提供する福祉サービスについて、市町村、福祉の措置の実施機関（福祉事務所等）等との協議、連絡調整、報告等を行うため《注1》
- ④ 利用者の利用状況、身体状況等をその家族等に説明するため
- ⑤ 利用者に対する損害賠償等に関して、保険会社等へ相談又は届出等を行うため
- ⑥ 実習生、研修生の指導を行うため
- ⑦ ボランティアが利用者の介護、養護等に参加する時に、その指導を行うため

(利用者の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

- ① 福祉サービスにかかる業務の一部（健康診断等）を外部委託するため《注2》
- ② 利用料等の支払いを受けるため
- ③ 介護報酬の支払いを受けるため
- ④ 保護措置費等の支払い、補助金等の交付を受けるため

(役職員の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

人事・労務管理業務の一部（社会保険事務、給与等支払い事務、教育・訓練、健康診断等）を外部委託するため《注3》

(実習生、研修生の個人情報であって、以下の目的を達成するために必要なもの)

実習、研修に関する連絡調整、報告等を行うため

※「第三者提供のための利用」について同意しがたい事項がある場合等には、その旨を担当にお申し出ください。

※お申し出が無い場合については、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。

《注1》に掲げるものは、「第三者への提供の停止」を求められた場合でも、法令の定めにより、その提供先に提供することがあります。

《注2》《注3》に掲げるものは、法令の定めにより、「利用停止」の請求をお受けできません。